

科目名	異文化理解	国際科	2年通年
講師	白濱 明子	講義	金曜3限
実務経験のある教員 等による指導		2単位 35時間	全35回
科目概要	世界の多様な文化、習慣に対する理解を深める。グローバル社会、多文化共生の時代で円滑にコミュニケーションを取るために、自分と相手との考え方の違いについて学んでいく。		
到達目標	1年次に学んだ知識をさらに深め、異なる文化の人と出会ったときに、問題なくスムーズにコミュニケーションがとれるようになる。また、文化の違いを理解することで、視野を広げ、多角的に物事を考える力を伸ばしていく。		
授業計画			
1	異文化とは？ あなたの立場は？		
2	文化の氷山モデル		
3	自文化中心主義・文化相対主義		
4	あなたの異文化体験は？		
5	U字曲線		
6	U字曲線・W字曲線		
7	行動による文化の違い1		
8	行動による文化の違い2		
9	カテゴリー化・固定観念		
10	ステレオタイプ・復習		
11	価値観1（集団主義・個人主義）（性善説・性悪説）		
12	価値観2（時間・高コンテクスト、低コンテクスト）		
13	価値観3（ケースで見る価値観の違い体験・ことわざにみる人生・世界との違い）		
14	自己開示・ジョハリの窓、3つの角度からの自己紹介		
15	前期定期試験		
16	前期定期試験FB		
17	異文化インタビュー準備1 文化の違いをテーマにインタビュー活動or異文化プレゼン		
18	異文化インタビュー準備2		
19	異文化インタビュー準備3		
20	後期授業開始 異文化インタビュー まとめ1		
21	異文化インタビュー まとめ2・発表		
22	差別1		
23	差別2		
24	非言語コミュニケーション1		
25	非言語コミュニケーション2		
26	アサーティブ・コミュニケーション		
27	グローバル化の長所と短所、文化摩擦、宗教観		

28	誤解とコミュニケーションギャップ
29	異文化受容と異文化トレーニング
30	異文化プレゼン準備1 食・遊・社会・学・メディアから一つ選び、プレゼンを行う。
31	異文化プレゼン準備2
32	後期定期試験
33	後期定期試験FB
34	異文化プレゼン準備3
35	異文化プレゼン 発表・講評
成績評価方法	<p>前期と後期の成績点数を平均した点数が学年の成績となる。</p> <p>成績評定は、定期試験の結果、さらに授業等の学習活動（取り組み、宿題などの提出物）を90%、出席率を10%として評定する。日々の小テストおよび復習テストを含む科目もある。</p> <p>成績：100%（60%以上合格）</p> <p>※評価基準 S+:97-100 S:93-96 S-:90-92 A+:87-89 A:83-86 A-:80-82 B+:77-79 B:73-76 B-:70-72 C+:67-69 C:63-66 C-:60-62 D+:50-59 D:40-49 D-:30-39 E:0-29</p> <p>出席率が90%未満の場合には補講を行う。補講の出席をもって履修したものと認める</p>
教科書名	<p>原沢伊都夫著『異文化理解入門』（研究社）</p> <p>『多文化社会で多様性を考えるワークブック』（研究社）</p>